



2022年12月12日

株式会社 阿波銀行

株式会社メディアウェイブの「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社メディアウェイブ（代表取締役 上田 雅史、本社：東京都品川区）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社メディアウェイブ
所在地	東京都品川区西五反田三丁目7番14号
代表者	上田 雅史
業種	情報提供サービス業
設立	2017年2月1日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年12月12日



株式会社メディアウェーブ 代表取締役 上田 雅史

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	ハラスメントの禁止	社内におけるあらゆるハラスメント防止の活動を行い、社員がのびのびと働ける職場環境の整備に努めます。	① 社内教育やポスター掲示、パンフレット配布等による周知	5 ジェンダー平等を実現しよう 	10 人や国の不平等をなくそう
			② 年1回以上研修実施 2023年度中に全オフィスにポスター掲示 社内パンフレット作成し、全社員に配布	8 働きがいも経済成長も 	
社会	情報漏洩の防止	各種機密情報の保護の重要性を従業員全員が認識し、情報漏洩に努めます。	① 情報セキュリティの第三者認証であるプライバシーマークの取得	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	
			② 情報セキュリティ事故“ゼロ”	16 平和と公正をすべての人に 	
社会・経済	シニア人材の活用	地域の高齢者が生き生きと暮らせるように、高齢者が定年を超えても継続して働ける機会を創出します。	① 高齢者の再雇用制度を就業規則にて制定	8 働きがいも経済成長も 	
			② 2023年度中に規程・方針を見直し、全社員に通知	11 住み続けられるまちづくりを 	
社会・経済	顧客ニーズや課題の把握・改善	製品・サービスに関する顧客の意見やニーズを積極的に収集し、改善検討を行う経営を目指します。	① 顧客の声を製品やサービスに反映させる仕組みの構築	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	
			② 2023年度中に担当部署及び担当責任者選定 年間3つ以上の商品またはサービスへ反映	17 パートナリシップで目標を達成しよう 	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。